



豊肥ブロック 白水溜池

「堰堤美、日本一」。竹田市にある白水ダムを私たちは、このように呼んでいる。白い細かなしぶきをあげながら、堤体の壁面をなめるように流れ落ちる“白水”は、陽光をうけてきらきらと輝く。水の流れを美しく見せるのは、ダム両端の形態にある。ダムの左岸側に円形の階段が取り入れられ、堰堤曲面と連続しながらデザインされている。それゆえ白水の流れは階段状に変化する。ダムの形と流れの性状を知り尽くした者でなければ、このようなデザインはできない。

堤高13.9m、堤長87.3mの農業用のダムで昭和9年4月に着工、4年半後の昭和13年9月に竣工している。以来、今日まで一度も修理をしたことがないという、まさしく「用・強・美」を兼ね備えた理想のダムである。